

## すぎなみフェスタ 2023 における 環境に配慮した取り組みについて

昨今、海洋プラスチックゴミの増大が世界的な問題となっています。その原因となっている使い捨てプラスチックを削減するため、すぎなみフェスタ2023では、以下の内容において、環境負荷に対する配慮を行う予定です。

プラスチック製品の使用を抑制することは、原料となる石油の消費量削減に繋がり、限りある資源の有効利用や、石油製品を製造する際の Co2 削減により、地球温暖化防止にも役立ちます。

また、区内有数の大規模イベントにおいてこうした取組を行うことは、区民、来場者に対する環境意識の更なる醸成に繋がるものと期待しております。

すぎなみフェスタに出店を予定されている皆様におかれましては、こうした取組の主旨をご理解頂き、出来るだけのご協力をお願いいたします。

### 【調理した食品や飲料を提供する際の容器について】

①調理した食品を提供する場合には、プラスチック容器ではなく、出来るだけ紙容器もしくは環境に配慮した容器の使用をお願いします。

②飲料の販売は、缶・紙製品の販売とし、プラスチック製品、ペットボトル飲料水の販売は、極力控えるようにしてください。現地で容器に移し替える場合は、紙容器もしくは環境に配慮した容器の使用をご検討ください。また、大容量のペットボトルから、紙容器への移し替えは適当ではありません。

なお、衛生上の観点から、容器に入れる氷の使用は出来ない旨の指導が保健所から示されています。

※製品にもよりますが、一般的に、プラスチック製容器よりも紙製品等の方が、仕入価格が高くなります。上昇した分の差額は、製品に転嫁して販売頂くか、数量を調整するなどしての対応をお願いいたします。

※缶同様、ペットボトルもリサイクルされている状況がありますが、ペットボトル製品の販売を見合わせて頂くのは、缶に比較してリサイクル率が低いことと、ペットボトルのポイ捨て等によるマイクロプラスチックの発生が危惧されるためです。

### 【調理済みの食品を販売することについて】

①パンや和洋菓子で事前に作っているものなど、衛生面から個包状態にして販売することを求められているものは、プラスチック袋・ビニール袋の使用は可能です。泥の付いた野菜や潰れやすいトマトの販売など、商品保護の場合も同様とします。

②焼菓子等、仕入れた商品にプラスチック包装があった場合も、そのまま販売してください。

### 【レジ袋の頒布】

広報すぎなみ、区公式ホームページ、すぎなみフェスタホームページにより、来場される方へマイバッグ等の持参を事前に呼び掛ける予定です。

各出店者におかれましては、来場者が持参したマイバッグ等を活用するなどして、出来るだけレジ袋の配布は見合わせるよう、お願いいたします。ただし、衛生上の問題や、商品の性質上、レジ袋を使わざるを得ない場合はこの限りではありません。購入者が持ち帰り用の袋を持っていない場合も同様とします。

配る場合は出来るだけバイオマス、生分解性等、環境に配慮したものを使用するか、紙製の袋が利用可能な場合は、紙製の袋としてください。

### 【食品・飲料以外の製品の販売、配布】

飲食物の販売に限らず、物品の販売、用品・資料類の配布を検討している場合も、出来るだけ使い捨てプラスチックの使用が少なくなるよう、包装等の簡略化、配布用袋の非プラスチックの製品の使用等、ご協力をお願いいたします。

### 【ディッシュリユースについて】

すぎなみフェスタ2023では、専門の業者による、再利用可能な容器の貸し出しの仕組み(ディッシュリユースシステム)にも対応します。紙容器等を使わず、ディッシュリユースシステムの利用を検討される方は、すぎなみフェスタ事務局までお問い合わせください。利用には一定の決まりがあり、また、相応の経費や労力も掛かります。このため、出店者が同システムの導入を決められた場合は、テント出店料の減額を行う予定です。

#### (留意事項)プラスチック製品の販売、使用について

すぎなみフェスタ 2023では、使い捨てプラスチックの削減という目標において、上記の環境配慮行動に取り組むものであり、全てのプラスチック製品の使用、販売を抑制・制限するというものではありません。また、既製品でプラスチックを使った梱包・包装済みの状態のものをばらして販売する必要もありません。ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。